

米 國 市 幼稚園保育趣旨及び細目 (千九百十
五年制定)

(承前)

東洋幼稚園長 岸 邊 福 雄

○手工、恩物と職業

『是等は兒童が遊び且つ働くことの出来る吟味されたる教育資料である。是等は科學的及數學的の價値を有するのみならず、社交的の價値をも有して居るのである。兒童の智識により仕事及遊戯に於ける社會的比較及社交的協力の念を刺戟する様になすべきである。是等は人間の經驗に密接なる關係を有する點に於て唱歌、遊戯、お囃に劣らないのである。』

これは幼稚園に於ける甚だ有益な楽しき時間である。兒童は常に手を使用して、己れの思想を表せんと努める。兒童は遊戯につれて、歌ひ且つ會話を行ふのもよろしい、しかし餘りに聲の高く

ない方がよろしい。何となれば自分並びに他人をも疲らすからである。兒童は材料が卓上に置かる時は靜かに着席すべく、又材料が取去られた時は課業の終つたことを知るべきである。兒童は無暗に席の上に紙、粘土、砂等を落さないやうに氣を附けなくてはならぬ、保母は指導遊戯に於て人生に關係あることを示し、之れに對する兒童の興味を覺醒する様にする。兒童は自己の周圍の人生を表はさんことを勉めるが故に題目は其の手近の周圍から選ぶのがよろしい。兒童の觀察力及思想力をよく指導する時は之によつて智識を得、記憶力を強め、同情心を覺醒させることが出来る。

自發活動主義は嚴格に守らるべきである。保母は兒童の手傳をしてはいけない、六ヶ敷過ぎる課

業は適當なる時の來る迄延期する。しかし兒童はあらゆる進歩をなす様に獎勵せられなければならぬ。

兒童は總ての材料を取次ぎ又は取りかたづけなくてはならぬ、是等を卓上に置き或は箱の中に仕舞ふ時は奇麗に順序正しくなすべきである。かくして兒童に奇麗と整頓の印象を得せしむるのである。積木は毎課業後、同じ順序に箱の中にかへして置く。砂は毎年一回新しきものを供給すべく、粘土は少くとも年に三回は新しきものと取りかへる必要がある。

○恩物を用ふる順序

第一恩物

第一月

第一恩物、第二恩物

第二月

第三恩物

第三月

第四恩物

第四月

第五恩物

第五、第六、第七月

第六恩物

第八、第九、第十月

○散步

天氣の許す限りは、兒童を少くとも、一週一回は散歩につれて行かなくてはならぬ、而して兒童の天空、太陽、雲、雨、果實、樹木、鳥等に於ける趣味を獎勵する。冬に於ては是等の題目を復習する、春に於ては兒童は鳥の囀るを聞き、鳥の巢を作るを見、樹木の花の變化を注意する、夏に於ては兒童が蜜蜂、蝶、果實等を見ることが出來又種々の働き人を見ることが出来る場所へ兒童をつれて行く。即ちバン屋、大工、果實屋、農夫等の存在にも注意せしめるのである。又兒童の家庭を訪問し、又公園へもつれて行く、而して父母の爲に花をあつめ、又は幼稚園の遊戯に使用する爲にあつめる、而して折々午前の組と午後組は散歩を共にすべきである。

○植物及動物の世話

總ての幼稚園には植物がなくてはならない。冬の数月の間は、つた、しだ、檜、ハツクルベリ、オレゴン、ぶどう、球莖、植物及二三の花咲く植物に手を入れる。兒童は種子或は球莖を植えて、その世話をする。幼稚園には窓植物箱と共に戸外の花園が備つてゐなければならぬ、更にその上にも完全ならしめる爲めには金魚の世話をするもよく、犬、猫或は家兎を飼育し、園兒に動物に親切にすることを教へることが大切である。

○幼稚園

幼稚園の室は常に奇麗と整頓との手本となるやうでなければならぬ。繪畫はよく撰擇すべく、書籍、ピアノ、箱等は奇麗に順序正しくなつてゐなければならぬ。窓掛けも奇麗にして置く、兒童をして出來得る限り室の世話を行はしめるのがよろしい。

○手工の展覽

室の一部を全體の體裁を損せざる程度に於て手工の展覽所の爲に撰ぶ、見本は奇麗に整頓し置き時々取りかへる。

○衛生

幼稚園の床は少くとも一週一回ぞうきん掛けをして拭うて置くこと。室はよく掃除をし、卓子は毎日奇麗にし、又室内の溫度を保ち、空氣の流通をよくする規定を嚴格に守るべく、塵埃なきか又寒くなる恐れなき場合の外は兒童をして床上に座せしめないこと。兒童は疲らす迄一つの位置に置いてはならない、傳染病、風邪等の注意を怠るべからず、机と椅子の高さはよく兒童に適合すべく必要なる場合には足休めを用ふるもよろしい、水飲み場、茶碗洗ひ場、便所は清潔にして置く。紙の手拭のみを用ふること。粘土、砂は衛生的に保

存されるべく、窓掛には塵埃の付かぬやう注意する。手の汚れた児童には幼稚園の如何なる材料をも取扱はせない事。

○日課の題目

綱領及一覽表は種々なる級の必要に應じ、休暇の日數、四季、大祭日等によりて變更あるべし。

規定せられたる題目は朝の會話時間によく注意して考ふべし。直接に児童を道徳に導かんとすべからず、又無趣味なる分子を含むべからず。児童は常に自己の周圍に接觸して自ら開發する様に仕向けらるべし。家庭は児童の世界の中心である故に幼稚園細目に關して最も留意すべきである。季節の異なるにつれ細目中にある同一題目再び現はる時は以前の時より詳細に説明して屢々くりかへすべし。

児童が特別興味を有する題目に於ける自由會話の時は常に時間を十分に用意し置くべし。

第一月

第一週

月曜日 夏、お伽詩

火曜日 家庭、父、母

水曜日 家庭、父、母

木曜日 家庭、父、母

金曜日 お嘶或はお伽詩

第二週

月曜日 家畜

火曜日 家畜、お嘶

水曜日 家畜、お嘶

木曜日 春及夏の鳥

金曜日 春及夏の鳥

第三週

月曜日 鳥、お嘶

火曜日 鳥、お嘶

水曜日 春及夏の樹木及花

木曜日 蜜蜂、蝶、毛虫、ばつた等
金曜日 雨、太陽、兩者の動植物の生活に於ける結果

第四週

月曜日 毛蟲
火曜日 建築に必要な道具及材料
水曜日 材木及鋼鐵の源
木曜日 月曜日火曜日の復習、お嘸
金曜日 月曜日火曜日の復習、お嘸

第二月

第一週

月曜日 秋と夏との比較
火曜日 春の種子、夏の花、秋の種子
水曜日 花園の種子
木曜日 春及秋の樹木、お嘸
金曜日 春及秋の樹木、お嘸

第二週

月曜日 野生の花の種子、お嘸
火曜日 野生の花の種子、お嘸
水曜日 秋の鳥、お嘸
木曜日 秋の鳥、お嘸
金曜日 互に相依る事、鳥、花、太陽、雨

第三週

月曜日 農夫
火曜日 春夏秋に於ける農夫の仕事、お嘸
水曜日 春夏秋に於ける農夫の仕事、お嘸
木曜日 家庭の和樂に貢獻する總ての人、お嘸

第四週

金曜日 互に相依る事、人生植物自然の現象
月曜日 果實、お嘸
火曜日 果實、お嘸
水曜日 野菜、お嘸
木曜日 果實、野菜、穀物、お嘸
金曜日 太陽、雨、土地の助けによる植物の

成長

第三月

第一週

月曜日 農園の動物

火曜日 馬、牛、羊、犬

水曜日 家鴨、鶏

木曜日 お祈

金曜日 農園の動物、お祈

第二週

月曜日 雨、風、太陽

火曜日 雨、お祈

水曜日 雨滴の太平洋より太平洋へと旅行する事

木曜日 月曜日火曜日の復習

金曜日 お祈

第三週

月曜日 家庭、父、母

火曜日 家庭、父、母、子供、お祈

水曜日 家庭、父、母、子供、お祈

木曜日 家畜

金曜日 大工、農夫、其他家庭に貢献する人

第四週

月曜日 お祈

火曜日 お祈

水曜日 人間、植物、動物に於ける太陽及雨

木曜日 の効果

人間、植物、動物に於ける太陽及雨

の効果

金曜日 お祈

第四月

第一週

月曜日 感謝日、お祈

火曜日 感謝日、お祈

水曜日 互に相依る事

木曜日 休暇

金曜日 休暇

第二週

月曜日 クリスマス、両親への贈物

火曜日 冬、種子、花、樹木、鳥等

水曜日 冬、種子、花、樹木、鳥等

木曜日 家庭、両親への贈物

金曜日 お祈り

第三週

月曜日 クリスマス、両親への贈物

火曜日 家庭、両親、子供

水曜日 家畜、お祈り

木曜日 お祈り

金曜日 家庭に貢献する總ての人

第四週

月曜日 クリスマス、お祈り

火曜日 クリスマス、お祈り

水曜日 クリスマス、お祈り

木曜日 クリスマス、お祈り

金曜日 クリスマスの練習

第五月

第一週

月曜日 休暇、新年

火曜日 新年

水曜日 お祈り

木曜日 お祈り

金曜日 お祈り

第二週

月曜日 雪、霜、お祈り

火曜日 雪、霜、お祈り

水曜日 雪、霜

木曜日 お祈り

金曜日 お祈り

第三週

月曜日 家庭

火曜日 家庭に貢献する總ての人

水曜日 靴屋、お嘶

木曜日 靴屋、お嘶

金曜日 靴屋、お嘶

第四週

月曜日 種々なる商店

火曜日 種々なる商店

水曜日 種々なる商店

木曜日 家庭に貢献する總ての人

金曜日 人生の互に相依る事

第六月

第一週

月曜日 パン屋

火曜日 パン屋

水曜日 お嘶

木曜日 パン屋、お嘶

金曜日 互に相依る事

第二週

月曜日 旅行——市内電車、小船、汽車等

火曜日 旅行——市内電車、小船、汽車等

水曜日 聖ヴァレンタイン祭

木曜日 時計、お嘶

金曜日 時計、お嘶

第三週

月曜日 家庭

火曜日 家庭に貢献する總ての人、お嘶

水曜日 家庭に貢献する總ての人、お嘶

木曜日 互に相依る事

金曜日 ワシントン誕生日

第四週

月曜日 犬

火曜日 犬、お嘶

水曜日 犬、お嘶

木曜日 犬、お嘶

金曜日 お嘶

第七月

第一週

月曜日 猫
 火曜日 猫、お嘸
 水曜日 猫、お嘸
 木曜日 犬、猫、お嘸
 金曜日 お嘸

第二週

月曜日 馬、お嘸
 火曜日 馬、お話
 水曜日 牛
 木曜日 羊、お嘸
 金曜日 馬、牛、羊、お嘸

第三週

月曜日 春、太陽、風、お嘸
 火曜日 春、太陽、風、お嘸
 水曜日 種子を植える事—花園、窓の植木箱

木曜日 種子を植える事—花園、窓の植木箱
 金曜日 お嘸

第四週

月曜日 春に於ける農夫の仕事
 火曜日 果實、野菜、穀物、お嘸
 水曜日 果實、野菜、穀物、お嘸
 木曜日 農園の動物、お嘸
 金曜日 農園の動物、お嘸

第八月

第一週

月曜日 春の鳥
 火曜日 春の鳥、お嘸
 水曜日 鳥、花、樹木、お嘸
 木曜日 鳥、花、樹木、太陽、雨、土地
 金曜日 鳥、花、樹木、太陽、雨、土地

第二週

月曜日 春の樹木、その種子より生長する事

火曜日 雨滴の話

水曜日 雨滴の話

木曜日 お晰

金曜日 樹木、太陽、雨、お晰

第三週

月曜日 水——湖水等

火曜日 雨滴の太洋より太洋へ旅行する事

水曜日 水中に住む動物

木曜日 水中に住む動物

金曜日 水路の旅行、船の種々なる種類

第四週

月曜日 家庭、父、母、子供

火曜日 家庭に貢獻する總ての人

水曜日 植物、樹木、花、穀物、果實、野菜

木曜日 動物、家畜、鳥等

金曜日 人間、動物、植物、太陽、雨

第九月

第一週

月曜日 五月祭

火曜日 鳩

水曜日 鳩、お晰

木曜日 お晰

金曜日 鳥、お晰

第二週

月曜日 太陽、お晰

火曜日 月、星、お晰

水曜日 月、星、お晰

木曜日 人工的光

金曜日 人工的光

第三週

月曜日 夏、植物、動物

火曜日 夏、植物、動物

水曜日 お晰

木曜日 お晰

金曜日 植物、動物、自然界の現象

第四週

月曜日 蜜蜂
 火曜日 蜜蜂、お祈
 水曜日 蜜蜂、お祈
 木曜日 蜜蜂、お祈
 金曜日 お祈

第十月

第一週

月曜日 毛蟲、お祈
 火曜日 毛蟲、お祈
 水曜日 蝶、お祈
 木曜日 蝶、お祈
 金曜日 毛蟲、蝶

第二週

月曜日 太陽、花、樹木
 火曜日 太陽、花、樹木、鳥、蜜蜂、蝶
 水曜日 鳥、蜜蜂、蝶、お祈

木曜日 鳥、蜜蜂、蝶、お祈

金曜日 鳥、蜜蜂、蝶、お祈

第三週

月曜日 家庭、お祈
 火曜日 家庭、お祈
 水曜日 家庭に貢獻する總ての人
 木曜日 家庭に貢獻する總ての人
 金曜日 太陽、お祈

第四週

月曜日 家畜
 火曜日 鳥、蜜蜂、蝶等
 水曜日 樹木、花、草、果實、野菜、穀物
 木曜日 互に相依る事——人間、動物、植物、自然界現象
 金曜日 互に相依る事——人間、動物、植物、自然界現象

○日課の順序

九時より九時十五分迄 進行、唱歌

九時十五分より九時三十分迄 會話、お囃

九時三十分より九時四十五分迄 遊戯

九時四十五分より十時十五分迄 休、手工

十時十五分より十時四十分迄 遊戯

十時四十分より十一時十五分迄 休、手工

(時及手工時間割は教室に張り出すべし)

○手 工

第一、第二月

月曜日 恩物 圖畫(紙)

火曜日 切紙 粘土

水曜日 木釘 砂

木曜日 恩物 圖畫(黑板)

金曜日 南京玉或は鎖 粘土

第三、第四月

月曜日 恩物 圖畫(紙)

火曜日 切紙或折紙 粘土

水曜日 厚紙製作或は木釘 砂

木曜日 恩物 圖畫(黑板)

金曜日 自由撰擇 粘土

第五、第六、第七月

月曜日 恩物 圖畫(紙)

火曜日 切紙及糊付 粘土

水曜日 厚紙製作木釘 砂

木曜日 恩物 圖畫(黑板)

金曜日 自由撰擇 粘土

第八、第九、第十月

月曜日 恩物 切紙及糊付

火曜日 厚紙製作 粘土

水曜日 圖畫 彩色

木曜日 恩物 札、棒、環、木釘

金曜日 自由撰擇 粘土

其他の遊戯材料及玩具を用ふる事を得

(了)